

舞鶴医療センター附属看護学校

まいづる☆かん GO!!

第16号 発行日：平成27年3月27日

〒625-8502

京都府舞鶴市宇行永 2410 番地

TEL: (0773) 63 - 4338 Fax: (0773) 63 - 3014

アドレス kyokan-d@maizuru-mc.jp



少しずつではありますが、日に日に温かさもまし、春を感じさせる日も出てきました。3月は卒業の季節です。第16号では各学年の振り返りや予餞会、卒業式など掲載しています。

☆ 1年生・・・基礎看護学実習Ⅰを終えて ☆



～ 初めての实習 ～

1月29日～2月6日までの6日間、私たち67回生41名は、初めての臨地実習である〈基礎看護学実習Ⅰ〉に行きました。初日は緊張と不安でいっぱいでしたが、実際に患者さんとコミュニケーションをとることができ、だんだんと緊張がほぐれていきました。患者さんの言葉や行動、何気ないしぐさを観察し、患者さんが今どのようなことを望んでおられるのか、患者さんにどんな援助が必要なのかを考えることが難しかったです。少しでも患者さんの生活の支えになるようにと援助計画を考えましたが、計画どおりにいかないことも多くありました。この実習を通して、患者さんに関心をもち観察することの大切さを学び、自分たちにはまだまだ知識や技術が足りないという課題もみつかりました。次の実習では、患者さんの望みや状態に合わせた看護ができるように、今後の学校生活や学習に取り組んでいきたいと思います。

☆ 2年生・・・成人看護学実習を終えて ☆



～ 成人期とは ～

成人看護学実習では、今までの基礎看護学実習で学んだことをもとに、成人期という発達段階と、回復期・慢性期という経過を踏まえて、必要な援助を個別性に合わせて考え、実施しました。

回復期や慢性期にある対象の身体面・精神面・社会面を理解するなかで、障害受容の段階を知ることで、対象のニーズに気付くことが出来ました。また、対象の今出来ることを維持・向上できるよう援助を考えました。対象に合った援助を計画することは非常に難しく、なかなか導き出すことはできませんでしたが、指導を受けながら、対象のニーズに合わせ、よりよい援助を行うことが出来ました。そして、実際に援助を行っていく中で、解剖・病態からの専門的な知識をもとに対象を理解するということと、根拠に基づいた技術が大切であることを改めて実感した実習となりました。友達、先生、指導者さんに相談しながら、とても学びの深い12日間でした。患者さまやご家族の方、病院の方に感謝し、3年生からの領域実習に向けてがんばっていききたいと思います。

☆ 3年生・・・国家試験・卒業式 ☆



～ 卒業、新たな旅立ち ～

138日間の長い実習が終わり、実習を通して多くのことを学ぶことが出来ました。悩むこともありましたが、人を思いやることの大切さや、患者さまから信頼される看護師になるためには、たくさんの知識と技術と、対象に誠実に向き合う姿勢が必要であることを改めて理解しました。実習が終わってからの2ヶ月間は、グループで国家試験に向けて互いに教え合いながら学習をしました。また、先生方や院内の認定看護師さんに国家試験対策の講義をして頂き、今まで暗記だった知識が、理解した知識へと変わることで少しずつ自信がついてきました。そして、2月22日

(日)に第104回看護師国家試験を受験しました。一ヶ月前から不安でいっぱい、前日は眠れない人もいましたが、当日は全員で円陣を組み、「全員合格するぞ!」と気合いを入れて、自分を信じ、なんとか乗り切ることができました。

3月4日には第65回卒業式が行われました。式の日には、苦しくも楽しかった3年間の思い出が走馬灯のようによみがえり、家族や先生方、仲間たち、実習でお世話になった患者さまや指導者さんに支えられ、この日を迎えることができたこと、感謝の気持ちでいっぱいでした。3年間のたくさんの思い出を胸に刻んで、私たちはそれぞれの新しい門出を迎えます!!これからもご指導いただきますよう宜しくお願い致します。

### ☆予餞会☆



#### ～ 感謝の気持ちを伝える ～

今までお世話になった3年生の皆さんに、1・2年生が主となって予餞会を行いました。歌やダンス、お笑い、メッセージなどで3年生に感謝の気持ちを伝えました。最高学年としていつも私たちの手本として頑張ってこられた先輩方、これからも私たちがその精神を受け継ぎ、後輩へ伝えていこうと思います。3年間、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました!!



### ☆ 3学年合同 看護の発表会

#### ～ 互いに刺激しあって ～

今年度も3学年合同看護の発表会を行いました。3年生2題、2年・1年生各1題、それぞれの学年が実習で学んできたことを発表し、意見交換を行いました。3年生は1・2年生の発表を聴き、看護の初心を思い出すことが出来、これから看護師となる自分たちの目標や課題を明らかにしました。1年生、2年生は看護の深さと難しさ、看護の素晴らしさを実感し、これから学んでいく学習内容や実習へのイメージが図れ、授業内容や実習など学校生活への新たな気持ちや決意ができました。



### ☆終わりに☆



次回第17号の発刊では、入学式・新入生歓迎会・看護の日などについて掲載する予定です。楽しみにしてください。次号(第17号)は、6月下旬に発刊予定です。この学校新聞「まいづる☆かんGO!!」はホームページでも観覧できますので、一度ホームページも見て下さいね。アドレス(<http://www.hosp.go.jp/~maizuru/school/>)です。お待ちしております。

